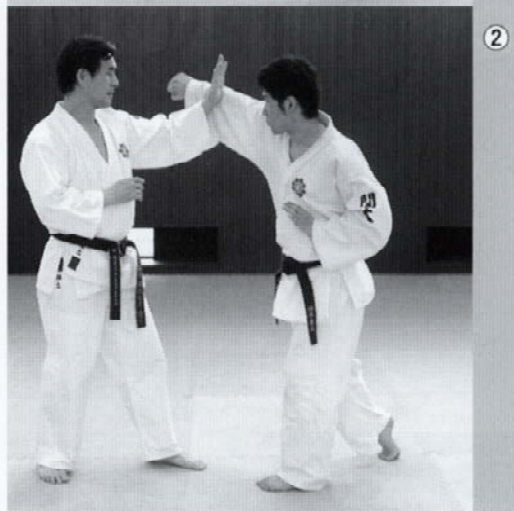
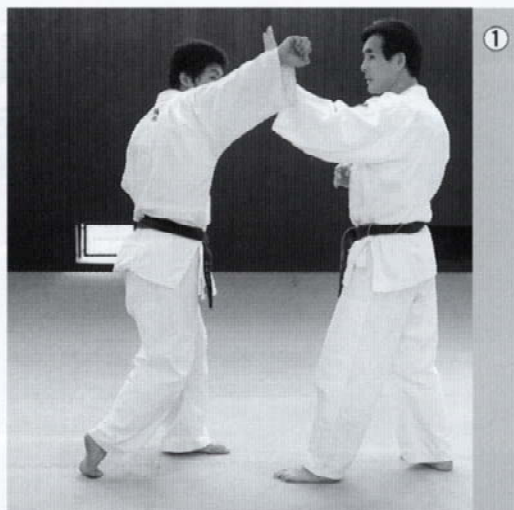
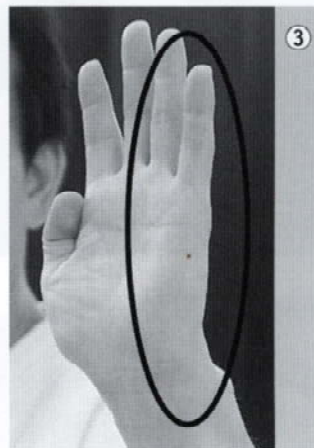


## 「B」上受うえうけ

①②構えから手をそのまま斜め前に上げるような感じで回し出し、手刀部分で受ける。「手刀を作った時、指は少し曲げ、指と指の間は少し空けます。伸ばしてくっつけておくと指が折れやすくなります」  
(雑古七段)

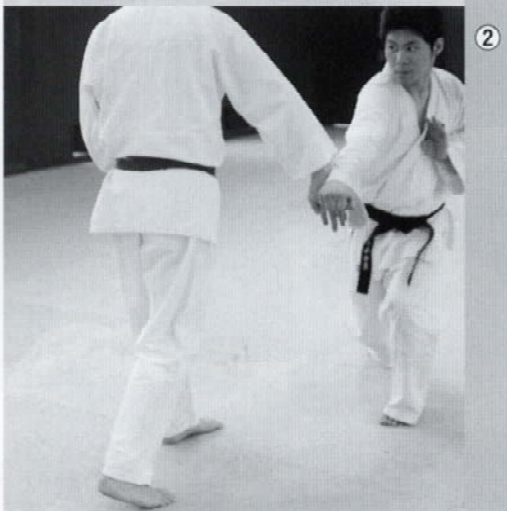
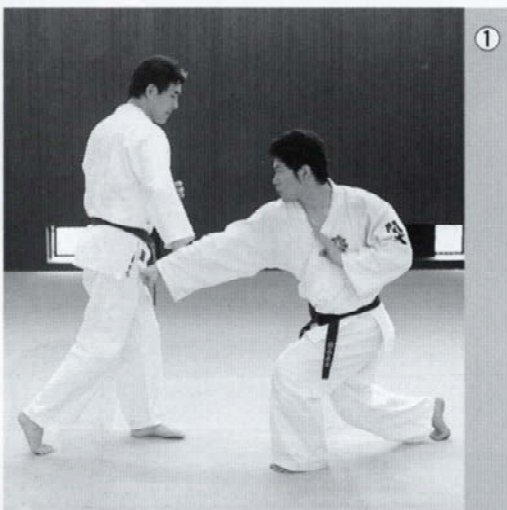


③受ける部分は手刀。



## 「C」下受したうけ

①②ミゾオチに構えた位置から下に回し落として受ける。この時、横受と同様に突き軌道を完全に自分の体から外すまで外側で受ける。



③手の甲を相手側に向け、上受と同様に指は軽く曲げて隙間を作る。

